



ほけんだより

社会福祉法人
伊東つくし会
2022年 12月

今年もあと1ヵ月になりましたね。朝晩の冷え込みも一段と厳しく、寒暖差が大きくなってきました。

県内の新型コロナウイルス感染者が増えている傾向にありますが、感染予防に気をつけながら元気に過ごしましょう。



インフルエンザ		かぜ
インフルエンザウイルス	原因	細菌、ウイルス
冬から春に多い	時期	一年を通して
全身症状	病気の始まり	鼻水、くしゃみ
39～40℃	熱	37～38℃くらい
大流行することも	伝染	多くの人にうつらない
手足や腰に強く出る	関節痛	ほとんどない
肺炎、気管支炎、インフルエンザ脳症 など	合併症	安静を守ればひどくならない



インフルエンザは、発症し5日を過ぎて、かつ、熱が下がってから3日を過ぎるまでは、園はお休みします

登園する時には、先日配布しましたインフルエンザ罹患証明書が必要です。

歯科健診・内科健診について

つくし保育園の健診は、園内関係者のコロナ陽性者が確認されたため、園医の指示により延期になりました。日程が決まり次第お知らせします。

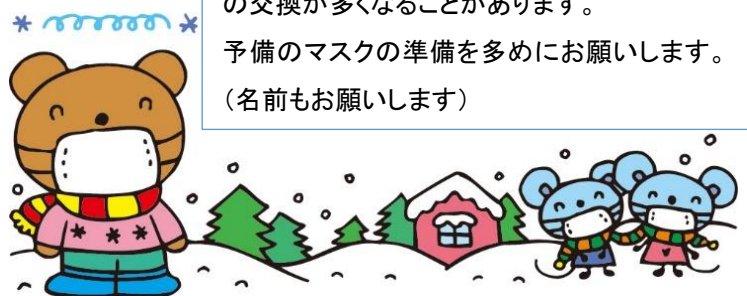
ちゅうりっぷ保育園の健診は無事に終了しました。ご協力ありがとうございました。結果は成長記録でお知らせします。

マスクについて

マスク着用の目的は、自分が感染しない、相手に感染させないです。

咳やくしゃみによる飛沫の拡散を抑えるには、不織布マスクも布マスクもあまり変わらないと言われていますが、空気中に浮遊している飛沫の吸い込みを抑える効果は、不織布マスクの方が適しています。マスクの素材によって効果もさまざまです。不特定多数の人が集まる場所や密閉空間、野外など、いろいろなシーンでマスクを使い分けましょう。

幼児クラスではマスク着用の声掛けをしています。鼻水やくしゃみで汚れた時にはマスクの交換が多くなる場合があります。予備のマスクの準備を多めをお願いします。(名前もお願いします)



11月の感染症

突発性発疹

